

【法学部／法学研究科】

2016年度以降入学者向け履修要項（2021年度配付）訂正・変更一覧

(2025年3月19日時点 訂正・変更一覧)

* 全学共通科目の訂正・変更については、以下の「全学共通科目 訂正・変更一覧」を確認すること。

訂正：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子PDFに赤字で訂正を反映しています**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子PDFには反映をしていません

<2025年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	3	変更	教務事項の伝達について	4 教務窓口	複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	13	変更	I カリキュラムのしくみ (RIKKYO Learning Style)	2 科目ナンバリングについて 2.全学共通科目のナンバリング	①科目の設置学部学科（専修）・研究科を示すアルファベット3文字 ポルトガル語 ↓ 変更後 ポルトガル語（ブラジル）
3/19	19	変更	II 授業（学習生活）	5 補講	教務部掲示板および以下の場所で発表する。 ↓ 教務部掲示板で発表する。 (インフォメーションボード等削除)
3/19	70	変更	XI 法曹コース	2 概要	複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること ※2 概要>6. その他>③法曹コースからの退出について「(2) 法曹コースに在籍して2学期を経過した時点（奇数学期において半期休学をした者については3学期を終了した時点）で修得した単位につきGPA2.0未満であること」は2025年度以降入学者に適用される。
3/19	108		博士課程前期課程 授業（学習生活）	項目の追加	11 全学共通科目の履修について (以降項番修正)

3/19	24		III-2 履修規定 履修についての注意事項	項目の追加	4 同一科目に順ずる科目について (以降項番修正)
3/19	28	変更		13 他学部等科目の履修について	複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	28	変更		14 派遣留学生・認定校留学生の履修	複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	31	変更	III-3 履修規定 単位認定	2 休学留学制度による単位認定	大学間協定に基づく派遣留学、認定校留学、大学間協定に基づく「学費非免除留学プログラム」で「休学留学」を選択した学生が留学先大学で修得した単位は、国際センターへの成績証明書の提出と全学共通カリキュラム運営センターの審議により以下のとおり認定される。 ↓ 変更後 大学間協定に基づく派遣留学、認定校留学、大学間協定に基づく「学費非免除留学プログラム」で「休学留学」を選択した学生が留学先大学で修得した単位は、国際センターへの成績証明書の提出と全学共通カリキュラム運営センターの審議により以下のとおり認定される場合がある。
3/19	36	変更	IV 学修計画の立て方・アドバイザー	履修モデル	項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	45	変更	VI 試験・成績	項目全体	「試験に関する規定」「試験方法」「追試験」「試験時間重複特別試験」「成績」に関することなど、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
	博士課程前期課程				
	122		VI 試験・成績		
146	博士課程後期課程	V 試験・成績			

3/19	59	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	項目全体を通して複数の変更が生じているため、 この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	63	変更	VIII 学籍・学費	6 再入学	項目全体を通して複数の変更が生じているため、 この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
	139		博士課程前期課程 IX 学籍・学費	5 再入学	
	148		博士課程後期課程 VII 学籍・学費		
3/19	69	変更	X 5 大学間単位互換制度 (通称 f-Campus)	項目の追加	5 履修中止 f-Campus 科目は履修中止申請が認められない。 (以降項番修正)
3/19	74	変更	法学科履修規定	1 履修区分ごとの履修要領 2. 自由科目区分	②自由科目区分には、選択科目の卒業要件単位数を超えて修得した科目、法学部自由科目1・2、他学部科目等、および5大学間単位互換制度 (f-Campus) で修得した科目の単位が算入される。 ↓ 変更後 ②自由科目区分には、法学部科目 (選択科目) の卒業要件単位数を超えて修得した科目、法学部自由科目1・2、言語自由科目、卒業要件単位数を超えて修得した全学共通科目 (総合系)、他学部科目等、および5大学間単位互換制度 (f-Campus) で修得した科目の単位が算入される。 ※国際ビジネス法学科の履修規定にある、上記以降の文章には変更なし。
	81		法学科 (法曹コース) 履修規定		
	87		国際ビジネス法学科履修規定	1 履修区分ごとの履修要領	
	93		政治学科履修規定	3. 自由科目区分	
3/19	80	変更	法学科 (法曹コース) 履修規定	1 履修区分ごとの履修要領 1. 必修科目区分	必修科目の履修辞退 (法学部法学科法曹コースのみ) の「■ 申請手続き」に複数の変更が生じているため、 この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	112	変更	博士課程前期課程 III 履修規定 (修了要件単位について)	項目全体	項目全体を通して複数の変更が生じているため、 この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
3/19	115	変更	博士課程前期課程	項目全体	「派遣留学・認定校留学制度による単位認定」の項目が追加されるなど、項目全

			IV 履修規定（単位認定／大学院間相互科目の履修）		体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2025年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること
--	--	--	---------------------------	--	---

<2024年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	2-3	変更	教務事項の伝達について	1 掲示 2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	各項目の掲載リンク、授業支援システムなどに変更が生じているため、この項目は 2024年度版の履修要項で確認すること。
3/19	11	変更	法学部 学位授与の方針	学習環境	1 2. において以下の文言を変更 「キャリア意識の形成」という科目 ↓ キャリア教育関連科目の履修
3/19	13, 14	変更	科目ナンバリングについて	2 全学共通科目のナンバリング	言語系科目のナンバリングに複数の追加・変更が生じているので、2024年度履修要項で確認すること。
3/19	19, 20	変更	II 授業（学習生活）	4 授業形態 5 休講 8 学校感染症に罹患した場合の措置について	「 授業形態 」など、項目の追加や修正が生じているため、この項目は 2024年度版の履修要項で確認すること。
	博士課程前期課程 授業（学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー）				
3/19	22	変更	III-1 履修規定（単位）	2 卒業要件単位	以下の文言を追加 (3) 全授業回の半数を超える授業回を遠隔により実施する科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる（遠隔授業 60 単位上限）。60 単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。 履修中及び修得した遠隔授業の単位数は、成績参照画面で確認すること。 「遠隔授業 60 単位上限」の対象となる科目は、授業形態により定められる。授業形態については、 <u>II 授業（学習生活）</u> を参照
3/19	23-27	変更	III-2 履修規定（履修についての注意事項）	2 履修登録上限単位数 3 重複履修 8 演習系科目の履修について	「 <全学共通科目の履修登録上限単位数> 」において、 言語自由科目（英語）に関する記載を削除

				<p>10 自主講座について</p> <p>12 演習論文, 演習論文集, 海外研究論文について</p>	<p>「重複履修」、「演習系科目の申し込み上限数について」、「自主講座」、「海外研究論文」に複数の変更が生じているので、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p>
3/19	31, 32	変更	III-3 履修規定 (単位認定)	<p>3 3年次編入学生, 転部・転科学生の履修免除・単位認定</p> <p>4 入学前に修得した単位の認定</p>	<p>「学内転部者」、「全学共通科目について」に複数の変更が生じているので、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p>
3/19	36	変更	IV 学習計画の立て方・アドバイザー	履修モデル	<p>「進路関連科目」「商社・メーカー」の科目名について以下のとおり変更</p> <p style="text-align: center;">国際経済法 ↓ 国際経済法1・2</p>
3/19	37	変更	V 履修登録	1 履修登録とは	<p>「法学部通年科目の履修取消」に複数の変更が生じているのでこの項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p>
	39, 40			3 履修届出方法	<p>「1. 自動登録科目」、「3. 抽選登録科目」の法学部独自部分について複数の変更が生じているのでこの項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <p>「1. 自動登録」(2) ※部分について以下のとおり変更</p> <p style="text-align: center;">全学共通科目言語A (英語) ↓ 全学共通科目言語系科目</p>
					<p>「3. 抽選登録」(2) ⑥部分について全学共通科目言語自由科目 (英語) に関する記載を削除</p>
3/19	45-57	変更	VI 試験・成績	項目全体	<p>「試験に関する規定」、「口頭試問」、「レポート試験」、「追試験」、「GPA」(算出対象外科目の成績表示方法) に関する</p>

	122-133		博士課程前期課程 VI 試験・成績		ること、「法学部試験規則」や「法学部追試験・試験時間重複地区別試験実施規則」の廃止など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	59	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	「1. 特別卒業（9月卒業）とは」において以下の文言を追加（赤字部分） 3. 申請時において、在学8学期目以降の学生であること ただし、在学学期数に関しては、法学部法学科法曹コースの対象学生については、在学6学期以降で足りるものとする
3/19	62, 63	変更	VIII 学籍・学費	2 休学・復学 6 再入学	「休学中の学費について」、「再入学とは」に複数の変更が生じているので、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	138, 139		博士課程前期課程 IX 学籍・学費	2 休学・復学 5 再入学	
3/19	66	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	「2. Language & Culture Course」に以下のテーマを新設 9. Russian Language & Culture 選択した言語の技能を磨くとともに、ロシア語圏の文化や社会への理解を深める。
3/19	70, 71	変更	XI 法曹コース	項目全体	「法曹コースからの退出について」に関する事など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	72	変更	XII 法学研究科特別進学生制度	7. 大学院法学研究科への進学条件	「進学条件」において以下の文言の追加 (3) 学部4年次をもって大学を卒業すること。
3/19	74	変更	法学科履修規定	1 履修区分ごとの履修要領	「2. 法学科所属学生による留学に対する単位認定」の項目追加 2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	74, 80, 86,	変更	履修規定	1 履修区分ごとの履修要領	「選択科目区分」について、「演習系科目の履修上限」に複数の変更が生じているので、

	92				この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	76, 83, 88, 94	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	<p>下記文言を修正（赤字部分）</p> <p>◆全授業回の半数を超える授業回を遠隔により実施する科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる。60単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。</p> <p>授業形態については、「II 授業（学習生活） 4 授業形態」を参照すること。</p>
3/19	80, 81	変更	法学科（法曹コース）履修規定	項目全体	「必修科目の履修辞退」に関することなど、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	101	変更	法学研究科 教育研究上の目的 学位授与方針 教育課程の編成・実施方針	教育研究上の目的	「教育研究上の目的」の項目削除 2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	110-111	変更	博士課程前期課程 II 研究指導基本スケジュール	項目全体	「1. 基本スケジュール」に関することなど、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	博士課程後期課程 II 研究指導基本スケジュール				
3/19	112-114	変更	博士課程前期課程	1 修了要件単位 1. 単位制度 2. 単位の考え方 3. 修了要件単位数	1 単位制度において以下の文言を変更 大学院の学科目は、1週2時間で半年にわたるものを2単位とする。 ↓ 大学院博士課程での学修は、単位制となっている。科目には一定の単位が定められており、その科目の履修登録をし、授業を受け、かつ、試験に合格した場合、当該科目の単位が与えられる。
			III 履修規定（修了要件単位について）		「2. 単位の考え方」の項目追加 2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
					「博士課程前期課程修了要件単位数」の選択履修区分に以下を追加。 法学部科目特別履修を承認された法学部専門教育科目（4単位まで）

				2 特別研究指導 A1・A2・B1・B2 3 履修区分ごとの履修要領	「履修登録方法」に関する事など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	145-146		博士課程後期課程 III 履修規定（単位制度について）	2. 単位制度	2. 単位制度において以下の文言を変更 本専攻博士課程後期課程の授業科目は、1週2時間半期の科目を2単位とする。 ↓ 単位制度については、博士課程前期課程II履修規定 1修了要件単位「1. 単位制度」を参照すること。
				4. 研究計画書の届出	項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	134	変更	博士課程前期課程 VII 修士論文／リサーチ・ペーパー	5. 審査基準	「審査基準」において以下の文言の追加 7 学位授与の方針に定めた知識、能力等を有すると認められること
	147		博士課程後期課程 VI 博士学位申請	4. 審査基準	
3/19	135	変更	博士課程前期課程 VIII 修了に関する事項	1. 修了年月日 3. 特別修了	「1. 修了年月日」において以下の文言の削除 3月31日 「3. 特別修了〈特別修了（9月修了）（3月修了）申請条件〉」において以下の文言の削除 TESOL-J
3/19	146	変更	博士課程後期課程 IV 履修登録	(4) 「法学研究基礎」と「政治学研究基礎」の登録について	(4) ②において下記文言を修正（赤字部分） 登録については春学期授業開始前までに 教務事務センター窓口にて申請用紙を提出 すること。 ↓ 登録については春学期授業開始前までに R Guide を確認すること

<2023 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
-----	---	-----------	---------	---------	----------------

8/3	32 33	訂正	III-3 履修規定 単位認定	5 入学前に修得した単位の認定	<p>「(1) 申請時期・方法 ④」について、下記文言(下線部分)を訂正。</p> <p>・誤「提出された書類に基づき。全学共通カリキュラム運営センターまたは<u>学科等</u>が審査を行う。」</p> <p>→正「提出された書類に基づき。全学共通カリキュラム運営センターまたは<u>学部</u>が審査を行う。」</p> <p>「(6) 認定の上限単位数」について、下記文言(下線部分)を修正。</p> <p>・誤「なお、全学共通科目について、総合系科目の卒業要件単位数を超えて単位認定された場合、その単位は履修区分「自由科目」への算入は認めず、<u>随意科目の単位として扱う</u>」</p> <p>→正「なお、全学共通科目について、総合系科目の卒業要件単位数を超えて単位認定された場合、その単位の扱いは<u>法学部専門教育科目の自由科目の扱いと同様とする</u>」</p>
5/18	20 107	変更	II 授業	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	<p>提出する書類は、本学書式の「治癒証明書」または「診断書」とする(窓口交付の申請書は廃止)。</p> <p>申請者には、各教務窓口にて配慮依頼文書を交付する(申請書および診断書もしくは治癒証明書のコピーを返却する対応の廃止)。</p>
3/20	2	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Web サービス	<p>「授業支援システム(Canvas LMS, Blackboard等)」など、項目の追加や修正がされているため、「教務事項の伝達について」は2023年度版の履修要項で確認すること。</p>
3/20	18 19 20 105 106 107	変更	II 授業(学習生活) <u>博士課程前期課程</u> 授業(学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)	2 学期・授業 4 休講 5 補講 7 学校感染症に罹患した場合の措置について	<p>休講・補講、学校感染症の周知方法などに変更が生じているため、この項目は2023年度版の履修要項で確認すること。</p> <p>・学期に4半期科目の説明を追加</p> <p>・休講情報の掲示場所の文言を修正</p> <p>・補講に関する説明および掲示場所を修正</p> <p>・学校感染症についての情報掲載場所を修正</p>
3/20	28	変更	III-2 履修規定(履修についての注意事項)	13 他学部等科目の履修について	<p>・「1. 注意事項」において下記文言を削除 「当該科目を設置している学部等の教務部掲示板、または」</p> <p>・2. 「履修登録・履修の可否」において以下の文言を修正</p> <p>履修要項 → R Guide</p>

3/20	29	変更	III-2 履修規定（履修についての注意事項）	14 派遣留学生・認定校留学生の履修	<p>「3. 帰国年度の履修登録」において以下の文言を追加（赤字部分）</p> <p>(1) 5月末日（秋学期は10月末日）まで（末日が窓口業務を行わない日の場合はその前日まで）に帰国届の提出および履修登録をした場合、（中略）必ず所属キャンパスの教務窓口を確認すること。</p> <p>※帰国年度の履修登録は帰国届を提出していることが前提となる。</p>
3/20	41	変更	V 履修登録	4 登録科目の確認について	<p>「1. 登録科目の確認について」で文言の削除と追加（赤字部分）</p> <p>Blackboard 及び SPIRIT-Mobile (mobile V-Campus) 履修登録状況画面以外の時間割は正式な登録科目の確認には使用できないので注意すること。</p>
	119		博士課程前期課程 V 履修登録		
3/20	44	変更	V 履修登録	6 履修中止制度	<p>2. 申請した科目の扱いにおいて以下の文言を修正（赤字部分）</p> <p>(1) 成績評価：評価対象とはならない ず、成績通知表には「Q（履修中止）」と表示される。</p>
3/20	45-57	変更	VI 試験・成績	項目全体	<p>「レポート試験」の提出方法が Web のみとなること、各種試験方法の発表場所、「追試験」、「成績評価調査」に関することなど、項目全体を通して大幅な修正が生じているため、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「立教大学試験実施全学共通規定」の追加 ・「筆記試験」の入退室について文言を修正 ・「レポート」について提出方法など大幅な修正 ・「成績評価調査」の提出方法について修正 ・その他、試験方法発表掲示など文言の修正
	122-134		博士課程前期課程 VI 試験・成績		
3/20	58-59	変更	VII 卒業に関する事項	項目全体	<p>「スポーツウエルネス学部・研究科」の新設に伴う追記や、「希望留年」（※学部生のみ）、「特別卒業・修了」の記載内容に大幅な変更が生じているため、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望留年（※学部生のみ）の願出書配布・受付・許可者発表を修正 ・特別卒業、特別修了に関する願出書の配布・受付・許可者発表を修正 ・その他文言の修正
	135-136		博士課程前期課程 VIII 修了に関する事項		

3/20	60-63	変更	VIII 学籍・学費	項目全体	<p>「休学願の配付・提出先について」、「休学中の学費について」、「退学」、「学費」に複数の変更が生じているので、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休学願の配付、提出先に関する修正 ・休学中の学費に関して修正 ・退学願の配付、提出先に関する修正 ・学費通知の発送および延納制度について修正
	136-140		博士課程前期課程		
3/20	66	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	<p>「3. Discipline Course」に以下のコースを新設</p> <p>6. Japanese Studies in English Program (仮称) ※2023年度新設予定</p> <p>日本の文化や社会への理解を深め、豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化理解を育み、日本と世界を結ぶ国際性豊かな人材となるための素養を身につける。</p>

<2022年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	2 3	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	窓口時間等の記載を変更したため、2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	20 107	変更	II 授業（学習生活）	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	学校感染症に第3種を追加。必ず2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19			博士課程前期課程 授業（学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー）		
3/19	59	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	<p>「1. 特別卒業（9月卒業）とは」の項目から以下の文言（下線部分）を削除</p> <p>※5 <u>特別卒業を許可された場合、許可されて時点の学費の納入状況により返金を行うことがある。</u>学費の納入額が特別卒業の申請条件とし</p>

					て納入すべき金額に不足する場合は、特別卒業願を受理しない。
3/19	60	変更	VIII 学籍・学費	2 休学・復学	<p>「9. 休学中の学費について」内に以下の文言を追記</p> <p>※3 理学部における実験・実習費については、履修状況に応じて金額が異なる場合がある。</p>
3/19	68	変更	X 5 大学間単位互換制度（通称 f-Campus）	3 科目登録・登録結果発表 → 1 履修登録	<p>「3 科目登録・登録結果発表（2）」について、文言（下線部分）を追記</p> <p>（R Guide > <u>履修登録</u> > f-Campus について > 申込日程）</p>
3/19				5 その他	<p>「2. 施設の利用」について、下記文言を追記</p> <p>また、社会情勢により施設の利用可否が変更になることがあるため、最新の情報は f-Campus ホームページで確認すること。</p>
3/19	151	変更	プライバシーポリシー	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	37	変更	V 履修登録	1 履修登録とは	<p>以下の文言（下線部分）を追記</p> <p>履修登録は、学生がその年度・学期に自分が履修しようとする科目を届け出る手続きであり、学習計画の出発点となるものである。</p>
3/19	45	変更	VI 試験・成績	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を必ず確認すること。全項目において大幅な変更が生じている。
3/19	76 82 88 94	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	<p>下記文言を追記</p> <p>◆全授業回または一部の授業回を遠隔授業により実施する授業科目で修得した単位は、60 単位まで卒業要件単位に含めることができる。60 単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。</p> <p>遠隔授業により実施する授業科目とは、オンライン科目（全回オンライン）、オンライン科目（一部対面）、オンデマンド科目（全回オンデマンド）を指す。</p> <p>ただし、2020 年度および 2021 年度開講のオンライン科目・オンデマンド科目による修得単位については、新型コロナウイルス感染防止に伴う特例措置として、この 60 単位上限には算入されない。</p>

					<p>なお、活動制限指針による「制限レベル1～4」が適用され、一時的に授業実施形態の変更が生じたことにより、当該科目の対面授業回が遠隔実施になった場合も60単位上限には影響しない。</p>
3/19	13	変更	カリキュラムのしくみ	2 科目ナンバリングについて	<p>「2. 全学共通科目のナンバリング」の「②－（1）全学共通科目 言語系科目」および「②－（2）全学共通科目 総合系科目」の「◆1番台（使用言語を示す）」を下記の通り変更</p> <p>【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業</p>
3/19	15	変更			<p>「3. 法学部専門科目のナンバリング」の「◆1番台（使用言語を示す）」を下記の通り変更</p> <p>【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業</p>
3/19	103	変更	博士課程前期課程 科目ナンバリングについて	2 アルファベット・数字部分の説明	<p>「◆1番台（使用言語を示す）」を下記の通り変更</p> <p>【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業</p>
3/19	28	変更	履修規定（履修に関する注意事項）	13 他学部等科目の履修について	<p>「1. 注意事項 - （2）」の文言（下線部）を追記および削除</p> <p>あらかじめ定められている「他学部学生履修不許可科目」は配当年次が合っても履修できない。対象科目は、当該科目を設置している学部等の教務部 Web 掲示板（ただし、<u>新座キャンパス開講科目については、池袋キャンパス教務事務センター内の掲示板</u>）、または履修登録システムで確認しておくこと。</p>

3/19	28	変更		14 派遣留学生・認定校留学生の履修	<p>「1. 出国年度の履修と単位修得」について 下記の通り文言を変更</p> <p>【変更後】 「在学留学」・「休学留学」中は、本学の科目（オンライン科目を含む）を履修し、単位修得することはできないが、留学開始前の学期に開講されている科目の履修は以下の通り認められている。留学開始日より履修、単位修得が認められる科目が異なるため注意すること。</p> <p>(1) 留学開始日が本学の定める春学期（または秋学期）の試験期間終了後の場合： 「在学留学」・「休学留学」のどちらを選択しても、出国年度の春学期1・2（または秋学期1・2）開講科目および春学期（または秋学期）開講科目を履修し、単位を修得することができる。通年科目の履修については、「2. 通年科目の接続」を確認すること。</p> <p>(2) 留学開始日が本学の定める春学期1（または秋学期1）の試験期間終了日の翌日から春学期（または秋学期）の試験期間終了日までの場合：「在学留学」の場合に限り、出国年度の春学期1（または秋学期1）開講科目を履修し、単位を修得することができる（春学期2および春学期（または秋学期2および秋学期）開講科目の履修は認められない）。春学期1（または秋学期1）開講科目の履修を希望する学生は、留学決定後速やかに所属キャンパスの教務窓口で、手続き方法などについて説明を受けること。</p> <p>※試験期間は R Guide で確認すること。 ※科目の開講学期は、R Guide 科目表およびシラバスで確認すること</p> <p>その他、詳細については国際センターが発行する派遣留学生の募集要項を参照すること。</p>
3/19	32	変更	III-3 履修規定 単位認定	5 入学前に修得した単位の認定	<p>以下の文言（下線部）を追加</p> <p>入学前に本学または本学以外の大学・短期大学等で修得した単位 <u>（科目等履修生として修得した単位を含む）</u> および短期大学・高等専門学校^{の専攻科での学修について}、認定を希望する場合は、以下の通り認定することができる。</p>

7/29	44	訂正	V - 6 履修中止制度	3. 履修中止申請対象とならない科目	<p>以下の文言（下線部）を追加</p> <p>ただし、全学共通科目および<u>法学部専門教育科目</u>に限り、長期療養等の事由により、審査のうえ正当であると認められた場合は、この限りではない。</p>
9/2	146	訂正	博士課程後期課程 履修規定その他注意事項	V 試験・成績	<p>秋学期科目および通年科目の成績発表時期および成績表評価調査申請期間に関する記載を追記訂正。</p>

【全学共通科目】

2021年度1年次入学者向け履修要項(2021年度配付)訂正・変更一覧
(2025年3月19日時点 訂正・変更一覧)

訂正：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと

変更：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと

＜2025年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 3. スポーツ実習	スポーツスタディ	文章中の以下の下線部を変更 また、各担当者から課せられるレポート <u>を提出することにより</u> ， ↓ また、各担当者から課せられるレポート <u>やテストにより</u> ，
3/19	全 38	変更	言語系自由科目 自由科目 1. 自由科目 履修上の注意	先修規定	以下の文言を「5. 先修規定」として追記 5. 先修規定 原則、言語系科目の自由科目に先修科目（※） はない。但し、日本手話については先修科目が 設けられているため、履修を希望する場合は必 ず R Guide の科目表で詳細を確認すること。 （※）先修科目とは、ある科目を履修するた めの条件として、先立って、単位を修得してお くことが必要な科目をいう。
3/19	全 40	変更	言語系自由科目 自由科目 3. ドイツ語・フラ ンス語・スペイン 語・中国語・朝鮮語・ ロシア語	2. 母語話者の 履修について	文章中の以下の下線部を追記 母語は履修してはならない。 ↓ <u>一部科目を（※）除き、母語は履修してはなら ない。</u> <u>（※）「～語 CLILO」については、母語話者の 履修を認める。</u>

<2024 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F 科目)	TOEIC → TOEIC®L&R
					主に英語で行われるが、英語以外の外国語で開講する科目もある。その場合に求められる当該言語のレベルは別途定めるとい旨を追記。
3/19	全 16	変更	履修登録上限 単位数	科目名変更	文章中の以下の科目名を変更 「海外インターンシップ 1・2」 ↓ 「海外ワークエクスペリエンス 1・2」
3/19	全 31 ～ 全 34	変更	言語系科目 自由科目	言語自由科目 カリキュラム改定	2024 年度 R Guide 掲載の 「 言語自由科目 カリキュラムの改定について 」を参照すること。

<2023 年度中の訂正・変更箇所> なし

<2022 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F 科目)	末尾に以下の内容を追記 「F 科目には3つのレベル（導入、中級、上級）がある。導入は「学びの精神」で開講され、授業中の使用言語は日本語中心だが、英語教材を使用し、英語で学ぶことを体験する。中級・上級は「多彩な学び」で開講される。中級は TOEIC550 点相当、上級は 700 点相当の英語力を有していることを前提に実施する。」
3/19	全 32	変更	言語系科目 自由科目	1 自由科目 履修上の注意 言語自由科目（英語）	ステージ 2 基準点 CEFR B1 追加
					ステージ 3 基準点 CEFR B2 追加
					ステージ 4 基準点 CEFR B2 以上 追加

<2021 年度中の訂正・変更箇所> なし